

まんげつ食堂 ～「ここに来れば誰かがいる」と思える居場所づくり～

まんげつ食堂はどなたでも利用できる地域食堂として、毎月1～2回・木曜日に、ボランティアの皆さんに協力いただきながら「リルの家」にて開催しています。「支える人」と「支えられる人」という垣根を超え、みんなで同じ食卓を囲める居場所でありたいと願っています。日々の生活や食事に少しでも不便や困りごとを感じているかたにも、遠慮なくお越しいただけたら嬉しいです。

地域おこし協力隊 沼子 静煌



ボランティアの皆さんにインタビュー

Q. ボランティアに参加したきっかけは？

仕事が一区切りつき、自身の居場所がほしいと思いボランティアに参加しました。元々料理は得意な方ではありませんでしたが、自分の料理で色々な人が喜んでくれることが嬉しくて続いています。

Q. まんげつ食堂の魅力は？

野菜を寄付してくれるかたの中には「まんげつ食堂」に食べに来てくれるかたもいます。食材を提供する人と食事を楽しむ人がつながり、地域の中で温かい輪が広がっていることに魅力を感じています。

Q. 利用者の皆さんへ一言！

寄付された新鮮な野菜を使い、体に優しい食事を提供しています。子どもから高齢者まで、どなたでも大歓迎です。たくさんのかたに安心して食事を楽しんでいただき、人とのつながりを築くきっかけとして気軽に足を運んでほしいです。



事業者のデジタル化をサポート (株)デジタルラボминаの

(株)デジタルラボминаのは、「IT スキルを持つ地域おこし協力隊」が地元企業の業務効率化や町民の暮らしを便利にするためのサポートを行なっています。IT に関する困りごとを気軽に相談できる「IT を使った町医者」として、地域に根差した活動をしています。



地域おこし協力隊 及川 博渡

～利用者の声～

(株)デジタルラボминаのご支援を受け、修理管理帳の DX 化や採用に向けた取組を進めています。小さな困りごとでも気軽に相談でき、親身になって対応していただけるので、とても心強く感じています。

他にもこんなサポートをしています

ホームページの改修

相談

ホームページの保守運営担当がいなくなってしまったため、ホームページの一部改修・修正ができなくなりました。

解決

ホームページの状態調査から改修までサポート。

帳票・売掛表などのDX化

相談

帳票や売掛表、出納帳をデータ化して管理したい。

解決

要望を聞き取りの上、ご希望の形にカスタマイズしたデータフォーマットを作成。不明点があれば都度サポート。

メールのトラブル解決

相談

パソコン移行により、メールが閲覧できない、送受信ができないなどのトラブルが発生した。

解決

現地でトラブルの状況をいっしょに確認しながら原因を確認し解決。